



すみれぐみ

～生活発表会に向けて～

話し合う

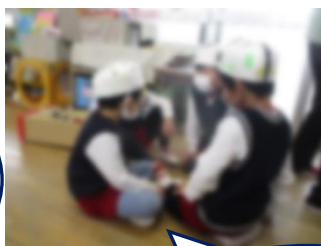
一年間のまとめでもある生活発表会では、子どもたちの大好きな「おむすびころりん」のお話を少しだけオリジナルな劇に仕上げました。配役は自分で選び同じ配役の友達と一緒にできる限り話し合っってユーモアな表現を考えながら取り組みました。

思考力の芽生え



「おむすびころりん」いいね!

何役をしようかな?



転ぶときに手も足も丸めたらいいん違うかな



ばあさまの踊りを考えようよ

劇に必要な物を作る

劇遊びが進むと「こんなのがあったらいいよね」と気づき友達と相談しながら小道具や大道具を作りました。



おもちゃつくときの棒に、もっとテープまこうかな



協同性

言葉による伝え合い



お宝がチャリンって出てくるのはどう?



このあたりにねずみの穴を描こうか?



表現する

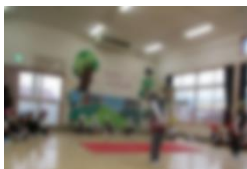
同じ役の友達と一緒に「こうした方がカッコいいと思う」「やっぱり、こうしよう」など互いの思いを言葉で伝え合いながら台詞や表現方法を考えていきます。劇遊びをみんなで楽しみながらお家の人にも見てもらいたいという意欲が高まっています。



コロコロ転がるの楽しい～



豊かな感性と表現



転がるころをみてほしいねん

